

道産コーンウイスキープロジェクト 第2回ミーティング

令和3年(2021年)7月19日

次第

1 開会

2 議事

(1)メンバーの追加について

(2)実施計画について

(3)その他

3 閉会



道産コーンウイスキープロジェクト

メンバーの追加について



プロジェクトメンバー

2021.7.19現在

区分	構成機関
原材料生産・供給	株式会社N-G R I T S そらち南農業協同組合 中標津クラフトモルティングジャパン株式会社
ウイスキー製造	北海道自由ウキスキー株式会社 北海道自由ワイン株式会社 株式会社ニセコ蒸溜所
流通	国分北海道株式会社 北海道酒類販売株式会社
研究推進	農業研究本部 中央農業試験場 産業技術環境研究本部 食品加工研究センター 森林研究本部 林産試験場 林業試験場 本部研究戦略部（プロジェクト統括）



北海道酒類販売株式会社



- 酒類・食品の総合卸売販売
- 地域に根差した商品提案・幅広い営業活動
- 北海道内の20支社・支店すべてに物流機能を持ち、安全・安心なサービスを提供しています。

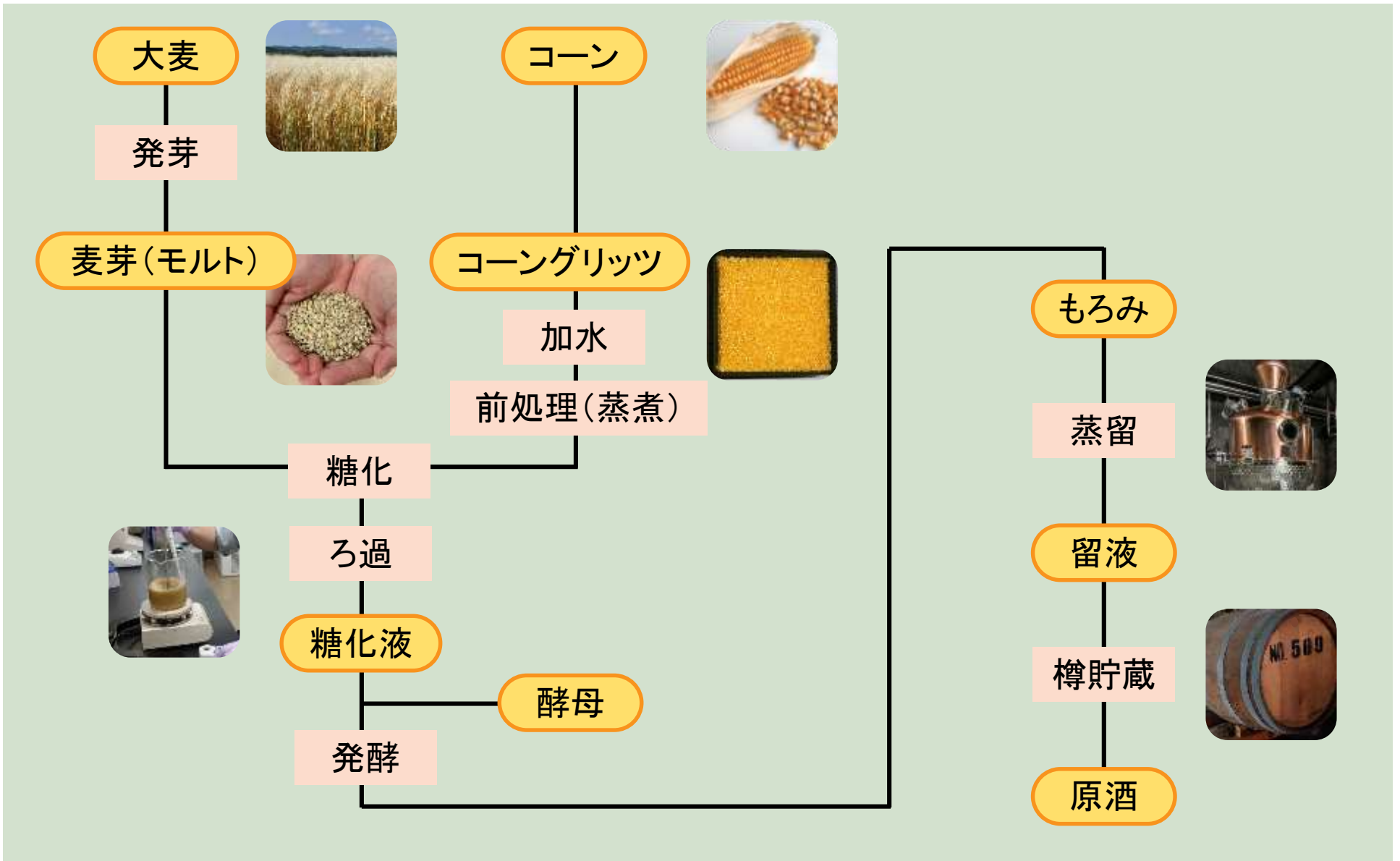




道産コーンウイスキープロジェクト

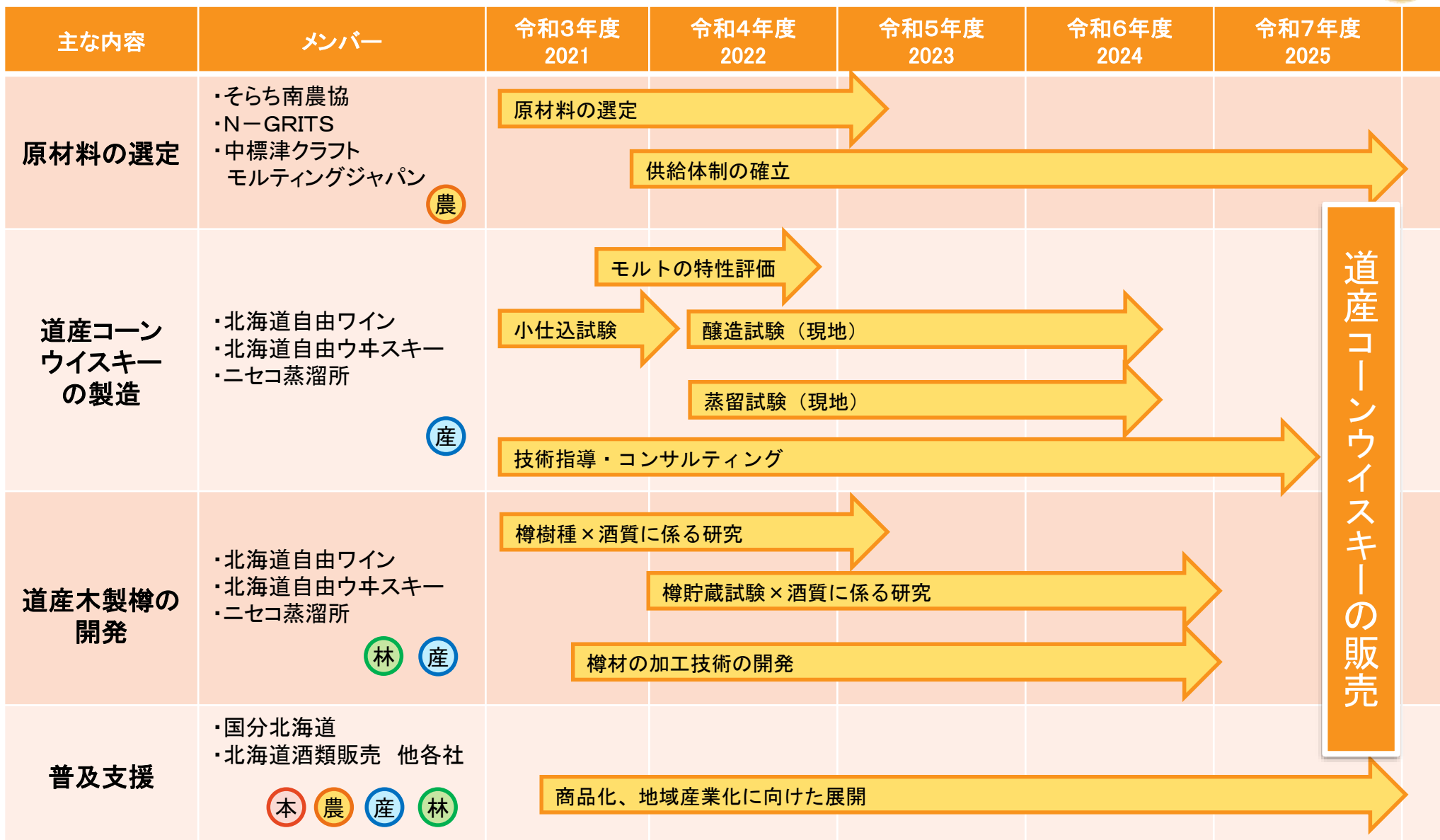
実施計画について

コーンウイスキー製造工程概略



ロードマップ

2021.7.19現在



道産コーンウイスキーの販売

本 法人本部

農 農業研究本部

産 産業技術環境研究本部

林 森林研究本部

取組のポイント



道産コーンウイスキーの販売

原材料の選定

ウイスキー製造業者への
コーングリッツ販売件数

【目標】

1件以上



道産コーンウイスキー の製造

コーンウイスキーの原酒を
製造した企業数

【目標】

1件以上



道産木製樽の開発

試作した道産樽の貯蔵試験
実施回数

【目標】

1回以上



研究推進内容：原材料の選定



大麦りょうふう
(道総研開発)

- 原料(大麦、コーン)の適品種選定
- サプライチェーンの構築、拡大
 - 道内大麦・コーン生産者
 - 麦芽製造業者・製粉業者
 - コーンウイスキー製造業者



R3年度実施計画：

●原材料の選定

原材料(大麦、コーン)生産団体との打合せ

●供給体制の確立

現行品種(大麦、コーン)の栽培状況調査

●生産地の取組紹介

地域農業技術センター連絡会議(NATEC)、報道機関等へのプロジェクト活動の情報提供

<R3年間スケジュール>

パートナー	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10	R3.11	R3.12	R4.1	R4.2	R4.3	R4.4	R4.5	R4.6
農業研究本部	原材料生産団体との打合せ												適品種の検討
	生産地の取組紹介に関わる情報提供												

研究推進内容：道産コーンウイスキー製造



道産モルト



- 道産モルトの特性評価
- 蒸煮－糖化－醸造工程の検討
- パートナー企業での醸造、蒸留試験の支援
- 製造方法の普及

道産コーングリッツ





R3年度実施計画：

- モルトの特性評価
入手したモルトの特性評価(酵素活性測定)
- 醸造試験(小仕込み)
コーン前処理条件、糖化温度・時間、醸造酵母の検討
- 醸造・蒸留試験(スケールアップ)
北海道自由ワインにおいて醸造・蒸留試験

<R3年間スケジュール>



研究推進内容：道産木製樽の開発



- ミズナラに続く
ウイスキー樽向け木材の探索
- ロスが少ない樽材の加工技術
- 新たな形状や構造の検討



R3年度実施計画：

- 樽材成分の分析
樹種成分の抽出、評価
- 樽材の加工技術の開発
漏れ止め試験、ヤニ抜き試験
- 新様式樽の検討

<R3年間スケジュール>



R3年間スケジュール（パートナー）

